研究課題番号	S-16-4
研究課題名	持続可能な開発目標(SDGs)からみた持続可能な消費と生産のガバナンス
研究実施期間	平成28年度~令和2年度
研究機関名	慶応義塾大学
研究代表者名	蟹江 憲史

1. 委員の指摘及び提言概要

SDGs について多様な取組をされ、国際的にもインプットされているところは評価される。SCP の目標達成には、消費者行動の変容が重要であるので、ガバナンスの観点からさらに研究を深めて行かれることを期待する。SDGs から見た SCP に関するガバナンスの一つの分野として、国際認証の必要性が報告されており、本分野については、今後の取り組みがさらに重要となることが指摘されており、評価できる。しかし、SCP の推進にフォーカスすると言うよりは、SDGs 全体の定着を目指す位置づけである。やはり SCP にもっと強くフォーカスした成果が欲しかった。

2. 採点結果

評価ランク:A